

令和6年度
荒川区立第三中学校

生活のきまり

教育目標

「人間としてかがやく」

人間尊重の精神に基づき、校訓「人間としてかがやく」をめざし、知性と感性に富み、たくましく生きる生徒を育成する。

荒川区立第三中学校の学校生活の重点項目

「時間・あいさつ・身だしなみ」

- 時 間・・・「時間は大切なたからもの」という小中の合同標語のもと普段から時間を守ることを意識させて生活指導を行っています。
- あいさつ・・・「身を美しくする」と書いて「躰（しつけ）」という言葉があります。自らへの躰の第一歩は、まず挨拶（あいさつ）のできる人であることです。日頃の挨拶とともにはっきりとした大きな声の返事も重点に置いています。
- 身だしなみ・・・人を外見で判断してはいけませんが、服装・身だしなみはその人の心の表れでもあります。周囲や相手に対する配慮を考えた身なりでなければなりません。特に標準服を着ている時は「第三中学校の一員である」という意識が大切です。

礼儀、言葉づかい

「身を美しくする」と書いて「躰（しつけ）」という言葉がある。自らへの躰の第一歩は、まず、挨拶（あいさつ）のできる人であること。

- 校舎内外で正しく挨拶する。来賓や保護者など、来校者の方々にも挨拶する。

「おはようございます。」「お願いします。」「はい。」「ありがとうございます(ました)。」「さようなら。」

- 職員室の先生に用事があり、先生を呼ぶ時には、コートやマフラーを取り、荷物を置いてノックをしてからドアを開け、「〇年〇組の〇〇〇〇です。△△先生、お願いします。」と礼儀正しく言う。部活動で顧問の先生を呼ぶ場合等は「〇〇部の 〇〇〇〇です。」という言い方が望ましい。また、職員室には入室しない。職員室入口では、ふさわしい言葉遣いに努める。

ノーチャイム

- 荒川三中は、ノーチャイムが原則。しかし、朝の**8:25(出席確認時)**と**昼休み終了時の予鈴(5校時間始5分前)**の2度だけチャイムが鳴る。自ら時計を確認して自主的に移動や行動ができるように心掛ける。

登校 8:15までに正門を通過!

- 服装・頭髪に気を配って登校する。ネクタイ・リボンを忘れていないか点検してから家を出る。忘れた場合は、**8:25に間に合うようであれば取りに帰る。間に合わない場合は職員室の貸し出し用を借りる。下校前に必ず返却する。ネクタイ無し、リボン無しの生活は認められない。身だしなみが整っていない場合(化粧・頭髪違反等)その場で直せるものは直し、直せないものは家に戻って直してから登校する。登校して手洗いをを行う。**
- 特別な場合を除き、**体育着・ジャージでの登校は原則認められない。1時間目の授業が体育の時も学校で更衣する。その時も、更衣後8:25に着席できるよう、ゆとりを持って登校する。**
- 欠席の連絡は、原則として保護者が行う。**8:10までに電話、スクル、生徒手帳にて行う。**
- 必ず検温をしてから登校するなど体調管理に努める。発熱や咳などの風邪の症状がある場合は、無理をしない。
- 水筒を持参しても良い。ウォーターサーバーは譲り合って使用する。

朝学活・朝読書(8:25~8:40)

出席確認→学活→読書(健康観察)

- 玄関で上履きにはきかえ、自分の教室のあるフロア(1年:3階 2年:2階 3年:1階)へ行く。
 - ロッカースペースに向かい、自分のロッカーにバッグや持ち物を入れてもよい。バッグを手元に置いておきたい場合は、ロッカーに置かなくても構わない。
 - ・(朝礼のある時)何も持たずに体育館に行く。8:20に廊下に整列開始、8:25には体育館で整列完了し**出席確認**。学級委員先頭、生活委員最後尾の男女1列ずつで整列して移動する。朝礼終了後、教室で朝学活。
 - ・(朝礼のない時)提出物と**朝読書**用の本、生活ノートを用意しておく。**出席確認**後、朝読書・朝学活。
- * **8:25のチャイムの鳴り終わり時に自席未着席、朝礼時は体育館に整列していない場合を「遅刻」とする。**
* **朝読書は、静かで心を落ち着かせた雰囲気の中で行う。**

授業(8:45~)

朝学活・朝読書を8:40に終えて、1校時目の授業の準備をして着席している。それぞれの授業開始時刻を**着席して迎える**。実技教科の後で「片づけや、着替えが長引いて遅れた」という理由は原則として認められない。(ただし、教科の先生から連絡があった場合は除く)。

・授業には、**I時程**(50分授業)と**II時程**(45分授業)がある。

・**授業道具や宿題などを家に忘れてしまっても、8:25以降、家に取りに帰ることは認められない。**

(8:25の出席確認に支障なく戻ることができる場合は、玄関の教員に告げてから取りに行っても良い。)

◆**道具忘れは進度の遅れを招き、本来の活動ができず、自分自身のためにならない。**

◆**日々、万全な準備をして登校することが極めて重要。**

◆**授業の最初と最後の挨拶は、身だしなみを整えて(冬服ではフリースを着用するなど)行う。**

休み時間(10分間)

●トイレを済ませたり、次の授業準備をしたりする。特別教室などに移動の場合は、この時間内で済ませる。移動時はかたまらない。私語も控える。

*英語・数学等の少人数授業以外、他教室や特別教室に入らない。

諸届け

●**欠席、遅刻、早退、体育の見学**をする場合には、**保護者**に生徒手帳の連絡欄に記入してもらうか、**保護者**に電話、スクリーンで連絡してもらう。

*連絡は、保護者が8:10までに行う。

***生徒が直接学校に電話を入れたり、友達からの伝言だったりする欠席届は、認められない。**

***遅刻して登校した場合には、必ず職員室を訪れ、その旨を伝える。**

例：「〇年〇組の〇〇〇〇〇です。遅刻して、今、登校しました。」

その後、報告した先生からの指示に従う。

ロッカースペース

●**ロッカースペースは「ロッカーの荷物を出し入れする場」としてのみ使用。**

常に清潔、整理整頓を心掛ける。床にバッグや教科書類を散乱させないようにする。体育の着替えは、1F更衣室で行う。

*ロッカースペースは教職員が巡回する。

更衣室の使い方

基本ルール

●全学年が使用する場所で個人のスペースではない。ゆずり合って使うこと。標準服等はカバンにしまい、チャックを閉める(取り違い防止のため)。

●床や洗面台には物を置かず、棚に荷物は入れ、きれいに使う。

●着替え以外で使用しない。(更衣室以外では着替えをしない)

●着替え終わったらすぐに退出する。

使用方法

① 1時間目が体育の場合

- ・朝登校し、8時25分までに着替えができる場合は、更衣室にて着替えを行う。
- ・着替え終わった標準服等はカバンに入れ、各教室へ持っていく。
- ・朝学活後、カバンは活動場所が校庭なら更衣室へ、体育館なら体育館へ持っていく。

② 2時間目以降が体育の場合

- ・必要な荷物のみを持って更衣室へ行く。
- ・体育の授業中は、標準服等の荷物を更衣室の棚に置く。

③ 放課後部活動の場合

- ・着替えをしたら、全ての荷物を活動場所に持っていく。
- ・活動後、更衣室には戻らない。

メディアコーナー

- 行事の会場となったり、集会を行ったり、各教科に関する資料や展示物が設置される、みんなの活動の場。走り回ったり、物を投げて遊んだりしない。

給食

I 時程 12:35～13:05

II 時程 12:15～12:45

- 給食の手順（教室に掲示）をよく理解して、みんなで楽しくマナーよくいただく。
- 保健委員を中心に、みんなの協力でスムーズに進める。

4時間目のあとはすぐ給食準備！
休み時間ではありません！

「ごちそうさま」まで
大声での会話は控えよう！

【配膳準備～いただきます】

- 4時間目が終了したら、自席で待つ。

① 机は前向き、換気の徹底、ランチョンマットを持参して使用してもよい。

② 配膳準備

- ・ 給食当番班：白衣・帽子・マスクを着用し、手を洗って配膳準備をする。
マスクは週の始めに先生からもらう。各自白衣のポケットで保管し、一週間継続して使用する。当日つけている自分のマスクをそのまま使用してもよい。
- ・ 配膳班：手を洗い、配膳台・ワゴンを教室に入れる。配膳台を拭き、食缶や食器を準備する。**ただし、食缶は開けない。**
- ・ 当番以外の生徒：着席して待つ。（トイレ休憩は可）

③ 配膳

＜給食当番＞

給食当番は「給食のお便り」の盛り付け目安を必ず確認して、配膳をする。

*アレルギーの生徒がいれば、最初に配膳する。

*足りなくならないよう、ぴったりか少し余らせるよう配膳する。

＜一般生徒（配膳班の生徒含む）＞

配膳準備ができたなら、先生（保健委員）の指示で後ろのドアから出て手を洗い、給食を受け取って前のドアから入り、着席して待つ。

*給食当番の給食は、配膳班が受け取り、給食当番の席に置く。

④全員の配膳が完了したら、保健委員が自席で「給食のお便り」を読み、「いただきます」をする。

*余った給食を配るのは、「いただきます」の後に先生が行う。

*食缶に給食が残っていれば、おかわりしてもよい。

【ごちそうさま～片づけ】

①保健委員の合図で「ごちそうさまでした」をする。自席で牛乳パックを開く。

②順に片づけ、手を洗う。

*残した牛乳はバケツに入れる。

*残食がある生徒は、自分の食具を使って食缶に入れる。

③全員が片づいたら、給食当番がワゴン等を片づける。

【注意点】

- ・配膳台用のふきんは、給食室から消毒されたものがビニール袋に入って運ばれてくるため、袋を手袋代わりに使用して拭く。水洗いはしなくてよい。
- ・片づけられた食器や食具を給食当番ができるだけ触らなくていいように、一人ひとりがきれいに片づける。

【昼休み】

昼清掃のない時や特別な行事がない時は、ボールの貸出しを行なっている。

●**借りる生徒本人の生徒手帳と交換で貸し出す。**予鈴が鳴ったら、速やかに生徒会本部役員の担当生徒にボールを返却する。校庭の場合は**予鈴が鳴り始めたら速やかに全員が校舎へ入ること。**次の授業に遅れるなどの影響があってはならない。

***校庭の場合、校舎に入る前に玄関前のマットで靴の砂をよく落とすこと。**

【服装のルール】

- ・ブレザーを脱いで、セーター姿でも良い。 ・ネクタイやリボンを外しても良い。
- ・スカートやズボンが脱がない。 ・下駄箱の上や床に物を置かない。

【体育館利用時のルール】

- ・開放準備が整った時点（給食終了2分後を目安）から開始。
- ・ボールを蹴るなど危険行為は禁止。

【校庭&体育館利用時の約束事】

- ・ルールが守られていない場合や、予鈴3分前から撤収を呼びかけ、予鈴の時点で役員以外の生徒が校庭や体育館内にいた場合、次回の開放を中止する。

【清 掃】

普通清掃と簡易清掃の2通り。

- 普通清掃：帰りの会后、当番制で行う。クラス内で分担された清掃場所を、責任をもって協力してきれいにする。当番以外は教室を出る。
- 簡易清掃：帰りの会后、当番制で行う。その日、生徒が使用した清掃分担場所を消毒する。

<普通清掃のやり方>

～教室編～

- ・教室の前方の掃き掃除をし、後方ホワイトボード側にごみを集める。
- ・教室の前方に机を1列ずつ移動させ、同時に掃き掃除も行う。
- ・ちり取りで集めて先生が用意するごみ箱（1学年：数学研究室前 2学年：社会科・国語科研究室前 3学年：1F研究室前）に捨てに行く。
- ・机を元の位置に戻し、イスを下ろす。揃えてきれいに並べる。
- ・黒板をきれいにし、溝はぬれ雑巾で拭く。ホワイトボード、電子黒板回りもきれいにする。
- ・机の拭き掃除（消毒）を黄色のタオルを使って行う。
* 特別活動教室④&1年A組の床は配線が通っているため水に注意。
- ・カーテンを束ねる。窓の戸締まり・鍵確認。電気を消す。

～ロッカースペース編～

- ・クイックルワイパーできれいにする。ロッカースペースの棚の拭き掃除等はしない。

～メディアコーナー編～

- ・掃除機を使った清掃を行う。ほうきは使用しない。

～廊下編～

- ・クイックルワイパーできれいにする。
- 清掃が終了したら、必ず手洗いをすること。
* 教室をなるべくきれいに、汚さないように使う。ゴミ袋を持参し、自分のゴミは持ち帰る。

<掃除機保管場所>

1学年→数学研究室の隣 2学年→社会科・国語科研究室 3学年→1F研究室

帰りの会

- 司会者に協力して、配布物、一日の反省、翌日の教科連絡、担任の先生からのお話し等、一日のまとめを行う。帰りの会には標準服で臨む。部活動のために「標準服に着替えない」ということは認めない。また、机の中は空にして下校する。

下校

- 放課後の活動は、必ず**先生の責任の下**で行われているということを忘れずに。
(部活→顧問 教科→教科担当 学級の仕事→担任 等)
* **友達を待つことや、用のない人の居残りは認められない。**
* **活動場所から、学年フロア、教室、ロッカースペースに戻ることは禁止する。**

一斉下校と再登校

- 職員会議などの時には、放課後の活動は認められない。下校時刻を守って全員が下校する。
- 職員会議などが終わってから活動を行える場合、原則として、**再登校**で活動する。
一斉下校の時は、簡易清掃とする。先生の引率による引率下校となる場合がある。
* **最終下校時刻 3月～10月 (活動終了18:00 完全下校18:15)**
 11月～2月 (" 17:30 " 17:45)

残留願

- 通学時間が往復1時間以上かかる生徒は、残留願を提出することによって、職員会議のときなどに学校に居残ることができる。
- ・てらこやのとき→「該当教室」にて、読書、自習を行って待つ。
- ・てらこや以外のとき→先生の指示に従う。

【注意点】

- ①保護者の残留願が提出されていない生徒の残留は認めない。
- ②残留する場所（学校図書館やてらこや該当教室）でふざける、うるさいなどの生活指導上の問題がある場合は、残留をとりやめる。
- ③「残留願」は年度当初に提出し、有効期限は年度末までとする。

水筒

- 水分補給のために水筒を持参しても良い。ただし、水筒の中身は水またはお茶とし、以下のルールを守って飲むこと。
- ・水筒のケースや本体には、必ず記名しておく。
- ・各自、自分の座席でサブバッグやメインバッグに入れて保管する。
- ・感染症予防のため、他人の水筒を触ったり、同じコップを使ったり、絶対に他人と水筒の共有をしない。
- ・毎日持ち帰って洗浄・乾燥し、衛生管理を徹底する。
- ・水筒での飲水場所は教室とし、飲水は休み時間のみとする。
- ・部活動や委員会等の活動中は、顧問の先生の指示に従う。

持ち物・バッグ・腕時計

- 原則として、三中のスクールバッグ(メインバッグ)を使用する。バッグには、他者と区別をつけるために、小さなキーホルダー類(握った手のひらにかくれるサイズ)かお守りを1つだけ付けることが認められる。(音の出るものや缶バッチは不可)サブバッグのみで通学することは例外を除いて禁止。
- 「学校生活に必要な物」以外を「不要物」と呼ぶ。それが「自分にとっては必要である」という自己中心的な解釈での持ち込みは、認められない。
- 腕時計は、入試時に使用できる「時計機能のみがついた時計」は着けてもよい。
 - *不要物を持ち込んだ場合は没収されます。絶対に持参しないこと。
 - *必要な金銭を持参した場合(検定料や部費等)は、登校してすぐに担当の先生に預けること。

破損

- 公共物を大切に扱うことは当然のこと。しかし、万一学校の物を壊してしまった場合は、**すぐに先生に申し出る**。破損届に必要な事項を記入する。状況によっては弁償になる場合がある。

保健室 「保健室の利用について」を教室で確認！

- 保健室はこんなところ
 - ☆けがの手当をしたり、病気の人が休養したりするところ
 - ☆からだの成長や健康状態を知るところ
 - ☆からだや心の悩みを相談するところ
 - ・けがをしたとき・・・「いつ・どこで・何をしていた」けがをしたのかを言う。
 - ・病気で具合が悪いとき・・・「いつごろから・どんな状態」なのかを言う。
 - ・「病人がいます」と表示がある場合は、ノックをして廊下で待つ。
- 授業中に保健室に行く場合：先生の許可を得ること。
- 休み時間に保健室に行く場合：次の授業の先生の許可を得て「保健室利用カード」を持参する。
だれもが安心して利用できる、みんなの保健室。
一人一人が約束を守って、上手に利用しましょう！

教育相談室

- 健康は、心身ともに良好な時に成り立つもの。悩みを持つ時、言いようのない不安に襲われる時、もし相談が必要ならば遠慮なく先生たちに伝えましょう。担任や学年の先生でなくても構いません。「話す」「一緒に考える」ことで、今まで一人では見つけられなかった光に出会えるかもしれません。心の悩みを相談する窓口としてスクールカウンセラーの先生（決まった曜日に来校）と話してみるのも方法の一つ。かしまって相談するわけではなく、リラックスした気持ちで話してみましょう。カウンセラーの先生は、保健室隣の「教育相談室」にいらっしゃいます。

教室と廊下

- 各教室には電子黒板とパソコンが設置されている。先生の許可なく、勝手に触らない。
- 休み時間や給食準備など、他の普通教室には入らないこと。
 - * 特別教室（音楽室、美術室、理科実験室、特別活動教室、家庭科室、多目的室、技術室など）には授業時のみ入って良い。その他の場合は先生の指示に従うこと。
 - * 原則、他学年の普通教室の前の廊下を通らないこと。

図書館の利用法

学校図書館では

- 本の貸し出し、返却ができます。
- 授業や学習のサポートをします。
- 読書や勉強をしたり、本について相談したりすることができます。
- 開館時間 月～金 10:00～17:00（変更になる場合があります。）
※ひとり5冊2週間（長期休暇等は別に定めます。）
- 本の貸し出しは、原則として昼休みと放課後に行います。夏休みも開館します。
- 禁帯出本、まんがは館内で閲覧してください。
- 本を紛失した場合は、担任の先生と相談の上「学校図書館資料紛失届」を提出してもらいます。

<学校図書館利用上の注意>



学校図書館は公共の場です。TPO をわきまえ節度を守って
利用しましょう。
すべての三中生が気持ちよく過ごせるようにしましょう。

【ルール】

- ①本を大切に
- ②静かに（こえのものさし1か2。）
- ③迷惑をかけない（本と関係なく集まって騒がない）

- 第三中学校指定品目：標準服（ブレザー・スラックス・スカート・ネクタイ・リボン）、体育着、上履き、校章、通学靴。
- 通学靴、靴下、ワイシャツ、ベルト、セーター、ベスト、コートは第三中学校指定品目ではありませんが、下記にしたがってご準備ください。

頭髪・服装について	男子		女子	
	標準服 冬服 (10～5月 目安)	標準服（ネクタイ着用）、 黒革ベルト、白地のワイシャツ (開襟シャツ不可)	標準服（リボン着用）、 白地のワイシャツ（開襟シ ャツ不可)	スカートは膝丈を保つ
校章	左襟（えり）のホールにつける。 <u>※令和7年度より現在男子がつけているものに統一</u>			
夏服 (6月～9月 目安)	白地のワイシャツを着用（開襟シャツ不可） ※ネクタイ・リボンの着用無し ※シャツ出しは厳禁 ※ベストの着用可			
通学靴（外履き）	運動靴（白・黒・紺・茶・グレーを基調とするもの）、黒の革靴 *体育の運動に不向きなハイカットシューズなどの靴は不可。			
上履き	令和6年度新入生は、 <u>青ライン</u> の入った上履き			
靴下	白無地のスクールソックス（ワンポイント不可） ●くるぶしより上に十分な長さのあるものを着用する。 ●黒タイツ可。レギンスなどは不可。			
セーター、ベスト	白、アイボリー、紺、黒、グレーの無地着用可。清潔を保つこと。 ●セーターの袖が長いときは手のひらがみえるよう折って着用する。 ● <u>ブレザーの裾から出ない長さのものを着用する。</u> ●無地に限る。（ボタン無し・ライン無し・模様無し） ●エンブレム(ワッペン・ワンポイントのついたもの)は不可。 <u>※セーターの着用は冬服着用時のみとする。</u>			
防寒着	スクールコート、ピーコート、ダッフルコート、ダウンジャケット (黒、紺、グレーの無地) ※ファー付きのものは禁止			
頭髪	<p><男女共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ●頭髪は清潔を保つ。 ●頭髪の染色、パーマ等、一切加工しない。 ●整髪料等を使わない。 <p><例えば男子の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●前髪は目にかからない。後ろの髪は肩にかからないように切る。 ●ピン留め不可。ゴム等で髪を結わかない。 <p><例えば女子の場合></p> <ul style="list-style-type: none"> ●髪ゴムの色は黒・紺・茶に限り、スプリングゴム等は不可。 ●後ろ髪が肩にかかる場合は、肩にかかる髪をすべてまとめて、一つ（横結わきは不可）または二つに結わく。 ●前髪が目にかかる場合は、かからないように切るかピンで留める。前髪のみをゴムで結わくのは不可。 ●ピンは黒いアメピンに限る。パッチン留め、クリップピン等は不可。 ●編みこみ・おだんご・カチューシャ・シュシュ・リボン等は不可。 ●結わく位置は耳の高さか、それより下とする。 			